



平成 22 年 10 月 27 日

各 位

会社名 京都きもの友禪株式会社
代表者名 代表取締役社長 小浜 直人
(コード番号 7615 東証第1部)
問合せ先 総務部長兼経営企画部長 佐野 利之
(TEL. 03-3639-9191)

第 2 四半期連結累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成 22 年 4 月 27 日に公表した平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,780	633	648	211	11.63
実績値(B)	8,155	867	882	475	26.25
増減額(B-A)	375	234	234	264	—
増減率(%)	4.8	37.0	36.2	125.2	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	7,686	754	774	419	22.88

2. 差異が生じた理由

(1) 第 2 四半期連結累計期間

和装関連事業については、「一般呉服」販売を中心に、集客数が継続的に増加傾向で推移したことにより、売上高は当初計画を上回る結果となりました。また、費用面においては、販促費を中心に計画比で増加したものの、売上高の増加により販管費の対売上高比率が低下したため、営業利益は当初計画を上回る結果となりました。

金融サービス事業については、和装関連事業の受注高の増加に伴い、取扱高が着実に増加してきており、売上高、営業利益は当初計画を上回る結果となりました。

また、四半期純利益の増加は、上記理由により増益となったことに加え、当期中に「就職エージェント(株)」株式を売却したことに伴い、過年度に計上した子会社株式評価損について損金算入したことに伴う税負担の低下によるものです。

(2) 通期

通期の業績予想につきましては、当社においては第 4 四半期に年間で最も販売ウエイトの高い繁忙期を控えており、不確定要因も多いことから、現時点においては、平成 22 年 4 月 27 日に公表した当初計画を修正しておりません。今後の業績推移等を慎重に検討した上で、修正が必要な場合には改めて公表いたします。

以 上